

技術士による 夏休み ども理科実験教室

2025 京都 滋賀 THE SCIENCE SCHOOL for Youth 楽しく学べる。実験がいっぱい!

京都
京都教室

A~Dコース 7月26日(土)
場所/ひと・まち交流館京都

E~Hコース 8月9日(土)
場所/京都アスニー **例年と異なります**

●時間/午前10:00開始 午後13:40開始
●参加費(材料代)/500円

滋賀
東近江教室

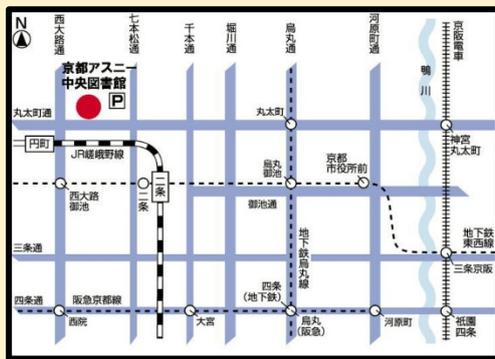
8月2日(土)
場所/西堀榮三郎記念探検の殿堂

●時間/午前10:00開始 午後13:40開始
●参加費/無料



ひと・まち交流館京都

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅渡町83番地の1(河原町五条下る東側)



京都アスニー

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2



西堀榮三郎記念探検の殿堂

〒527-0135 滋賀県東近江市横溝町419番地

お申し込み方法

ネットで申込

右側のQRコードを読み込み、応募フォームに
●希望コース、●氏名、●当選時の連絡先など
必要事項を記入し、お申し込みください。
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
※当選・落選は7月14日(月)ごろに、電子メールにて連絡します。

申込締切/7月11日(金)

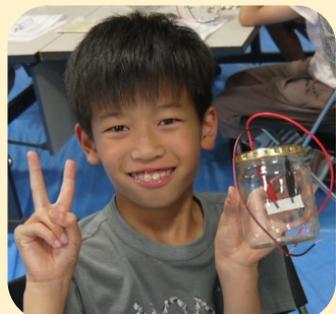
■定員/20名、36名または40名(コースにより異なります。)
◎当選された方で、やむを得ず当日参加できなくなった場合は、必ずご連絡いただきますようお願いいたします。
※コロナ感染防止要請などの当局指示発令時には、個別に対応をお願いさせていただく場合があります。

- 主催** 京都技術士会理科支援チーム
- 共催** 公益財団法人京都技術科学センター
- 後援** [京都教室] 京都市教育委員会、京都府教育委員会
[東近江教室] 東近江市、滋賀県教育委員会
- 助成** 独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」
公益財団法人京都技術科学センター



kyoto-pe.com/rst/event.html
応募フォーム
(昨年の報告書も参照できます)

「技術士」って何？
技術の専門家に、
文部科学大臣から与えられる
「国家資格」です。



※本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。写真は「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報」の適切な管理に関する規定に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

お問い合わせ
京都技術士会理科支援チーム

- メール/rstinfo@kyoto-pe.com
(当落通知の不達時は、メールでご連絡ください。)
- ホームページ/ http://kyoto-pe.com/rst/rst.html

申込締切/7月11日(金)

●対象/小学4~6年生 各コース36名 ■会場/ひと・まち交流館 京都 第4・5会議室

A 10:05
11:15
コース参加費(材料代) 500円

「水と友だちになろう」
野田公彦 技術士(化学部門、総合技術監理部門)
水をよごしたり、にごった水をすませる実験をして水とかん境の大切さを考えよう。

「電球をつくろう」
服巻博史 技術士(機械部門)
シャープペンシルの芯を使ったカーボン電球に電流を流すことで電球が光るしくみを知り、発光の原理を学びます。

13:00
13:30
A B
コース共通

「夏休み理科自由研究・宿題相談コーナー」
※参加自由、申し込みはいりません。
参加希望者は、左記時間に会場内の相談コーナーに来てください。

B 13:45
14:55
コース参加費(材料代) 500円

「色と光のふしぎな関係」
萩原祥行 技術士(電気電子部門)
色の3原色である赤・青・緑のLED(エルイーディー)を使って、色と光の関係をしらべよう。

「メロディーカードのふしぎ」
大西一市 技術士(化学部門)
メロディーカードはどうして音がでるのでしょうか。中にあるふしぎな焼き物はたらきについて学びます。

対象/小学1~3年生 各コース20名 ●会場/ひと・まち交流館京都 大会議室

C 10:05
11:05
コース参加費(材料代) 500円

「ぶんせきしてみよう」
伊藤玄 技術士(化学部門)
サインペンのいろがどのように分かれるか、ろ紙をつかって実験やクイズをしながら分析していきます。

「なげて、つかまえよう、ブーメラン」
和田仁 技術士(金属部門)
あつ紙からブーメランをつくり、ひろいかいじょうで飛ばし、つかまえることができるようにくふうしてみよう。

13:00
13:30
C D
コース共通

「夏休み理科自由研究・宿題相談コーナー」
※参加自由、申し込みはいりません。
参加希望者は、左記時間に会場内の相談コーナーに来てください。

D 13:45
14:45
コース参加費(材料代) 500円

「静電気と電気のはしぎ」
和田信之 技術士(化学部門)
せいでんきって何でしょう? みちかな物で、せいでんきで生まれるふしぎな力のかんじてみましょう

「あひるのがっしょう」
加藤直樹 技術士(機械部門)
糸で音の伝わる仕組みを学びます。糸のしんどうで「あひるの声」をだして、がっしょうしましょう!

●C・D・Gコース(小学1~3年生教室)は**保護者同伴**にてお願いします。A・B・E・Fコース(小学4~6年生教室)は**子どものみの参加も可**とします。Hコース(ひろばでワークショップ)は全学年対象で、小学1~3年生は**保護者同伴**にてお願いします。5テーマを体験できます。

申込締切/7月11日(金)

●対象/小学4~6年生 各コース36名 ■会場/京都アスニー 第3研修室

E 10:05
11:15
コース参加費(材料代) 500円

「水のように動く砂」
山本裕之 技術士(応用理学部門)
強いじしんの時に地層が水のように動くことがあります。そのようなやたてものへのえいきょうを実験します。

「センサーってなに?」
竹内貞夫 技術士(電子技術部門)
センサをつかった「たからぼこ」をつくり、センサがどこでつかわれ、どうやくだつかを学びます。

13:00
13:30
E F
コース共通

「夏休み理科自由研究・宿題相談コーナー」
※参加自由、申し込みはいりません。
参加希望者は、左記時間に会場内の相談コーナーに来てください。

F 13:45
14:55
コース参加費(材料代) 500円

「ばねはかりをつくろう」
岡田雅信 技術士(機械部門、電気電子部門)
ばねはかりをつくり、ばねのせいしつを学びます。

「電子オルガンをつくろう」
二村光司 技術士(機械部門、総合技術監理部門)
8個のボタンとスピーカーなどから電子オルガンをつくります。音を調節して、ドレミファソラシドの音階のしくみを学びます。

対象/小学1~3年生 20名 ●会場/京都アスニー 第2研修室

G 10:05
11:15
コース参加費(材料代) 500円

「び生物ではっこうさせよう」
堤浩子 技術士(生物工学部門、総合技術監理部門)
酵母が「さとう」と「しお」のどちらで、ふくらむかを観察します。容器の中ではっこうすると泡がでます。

「オリジナルバッグをつくろう」
安田稔 技術士(化学部門)
白地の布バッグにクレヨンで好きな絵をかくてオリジナルバッグをつくります。布を虫めがねでかんさつしてつくり方を勉強します。

13:00
13:30
G H
コース共通

「夏休み理科自由研究・宿題相談コーナー」
※参加自由、申し込みはいりません。
参加希望者は、左記時間に会場内の相談コーナーに来てください。

対象/全学年 40名 ●会場/京都アスニー 第2研修室

H 13:45
16:00
コース参加費(材料代) 500円

「風船の中を走る1円玉」
高見幸二 技術士(機械部門)

「LED折り紙」
堤浩子 技術士(生物工学部門、総合技術監理部門)

「くうきってなんやろう?かんじてみよう!」
和田仁 技術士(金属部門)

「びりびりびりびり!かみりのみみつ」
辻礼史さん(京都市青少年科学センター)

「ふしぎな三連振り子」
桶屋眞士 技術士(建設部門、総合技術監理部門)

申込締切/7月11日(金)

●対象/小学4~6年生 各コース36名 ●会場/西堀榮三郎記念探検の殿堂

I 10:05
11:15
コース参加費 無料

「電気自動車をつくろう」
柴田究 技術士(電気電子部門)
身近な材料で電気をじゅうでんして走る電気自動車をつくり、電気自動車のしくみについて学びます。

「ものの周りの流れの力」
森啓充 技術士(機械部門)
水や空気が流れた時のものの動き(動く力)を観察し、ボールが曲がる、飛行機が飛ぶなど理由を考えます。

●I・Jコース(小学4~6年生教室)は**子どものみの参加も可**とします。

13:00
13:30
I J
コース共通

「夏休み理科自由研究・宿題相談コーナー」
※参加自由、申し込みはいりません。
参加希望者は、左記時間に会場内の相談コーナーに来てください。

J 13:45
14:45
コース参加費 無料

「ミクロの世界を見てみよう」
安井研二 技術士(機械部門)
デジタルマイクロスコーブを使って、花のおしべやめしべ、しおのけっしょう、半導体回路(はんどうたいかいろう)を観察してみよう。
※写真撮影可能なスマホなどを、持参してください。

「レモンでみがこう」
森隆司 技術士(化学部門)
レモンに含まれるクエン酸や皮に含まれるリモネンを利用すると、落ちにくい汚れでも落とせることを学びます。